

# 検定実施における新型コロナウイルス感染症対応について

2020年（令和2）年10月初版策定

2022年（令和4）年10月改訂

日本ワークルール検定協会では、特定非営利活動法人 全国検定振興機構が策定した「民間検定試験等の実施における新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン」を基に、感染予防策を行った上で検定試験を実施いたします。

## ■受検者の皆様へのお願い

### 【検定前日まで】

以下に該当する方は、受検をお控えください。

- 新型コロナウイルス感染症陽性と診断され、外出制限の指示を受けている場合
- 過去7日以内に新型コロナウイルス感染症陽性とされた方と濃厚接触がある場合、または、同居している方に感染の疑いがある場合
- 発熱、咳、咽頭痛などの症状がある場合

※会場では入場時に検温を行い、**発熱が確認された場合は受検をお断りいたします。**

### 【検定当日】

- 会場内（検定中も含む）では必ずマスク（できれば不織布のもの）をご着用ください。**マスクを着用されていない場合、受検いただけません。**鼻と口を覆うように顔にフィットさせて着用してください。本人確認時は試験官の指示に従いマスクを外していただきます。
- 手洗い、手指のアルコール消毒、咳エチケットを励行してください。
- 会場内のトイレの蓋を閉めて洗浄してください。
- 会場では人との距離を空け、会話は最小限としてください。
- 会場内での食事はお控えください。
- ゴミは必ずお持ち帰りください。

※検定会場で新型コロナウイルス感染者または感染の疑いがある方が発生した場合、必要に応じて保健所等公的機関にお申し込み時の個人情報を提供いたします。

## ■検定会場における感染予防策

- 運営関係者は検定当日、検温を行い体調に問題がないことを確認の上、勤務いたします。
- 運営関係者はマスクを着用し、こまめな手洗い・手指のアルコール消毒を行います。
- 会場入り口等にアルコール消毒液を設置いたします。
- ドアノブ・机・椅子を中心に会場施設のアルコール消毒を行います。
- 前の検定時間に受検者が使用した机の消毒を行います
- 会場は通常より収容数を減らし、受検者間の距離を保ちます。
- 口頭での説明案内、会話を最小限にとどめます。
- 会場内では適宜換気や空気調整を行いますので、寒暖の調整がしやすい服装でお越しください。

国、もしくは各地方自治体より、緊急事態宣言やまん延防止等重点措置が発せられた場合は、感染状況に応じて適宜対応をいたします。

以 上